

家庭数配布

二生徒指導だより二



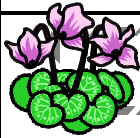
めざす子ども像…

豊かな心で互いの違いや多様性を認め合える子ども
自分の考えや良さを言える子ども
自分自身でしっかり考えて行動できる子ども

令和3年度
1月号

R3.12.24

山口市立大内小学校



地域の方に見守られながら

最初の班がたどり着く時刻よりもずいぶん前から立ってくださったり。子どもたち一人ひとりに「おはよう」「元気？」などと声をかけてくださったり。カウンターのボタンを押しながら、全ての班がちゃんと通過したか確認してくださったり。そして、寒風吹きすさぶ中、最後のひと班が通り過ぎるまで、30分近くずっと待ってくださったり…。

毎日子どもたちの登下校を支えてくださっている大内っ子まもり隊の皆様や交通指導員の方のご努力を、ぜひ多くの方に知っていただきたいと考えております（月2回、鴻池運輸の皆様も下校時の児童の見守り活動をしてくださっています）。

子どもたちには、これを“してもらって当たり前”のことだと思ってほしくありません。ずっと安全を守り続けてくださっていることに感謝する。そして、その気持ちを形にして表す。具体的には「気持ちのいいあいさつを心がける」「出発時刻を守ることで負担をかけ過ぎないようにする」…といったことがとても大事です。どうか保護者の皆様からも、わが子が家を出発するときに、そんな話をしていただけたらと思います。



1月の目標「身だしなみを整えます」 (『あたりまえ10箇条』・第1条)

警備員や看護師、建設作業員、シェフ、スポーツ選手…。そういった仕事をされている方が、制服や仕事着、ユニフォームをきちんと着こなしている姿は、とてもカッコいいものです。それは、職場全体の好感度や信頼感にもつながっていきます。「標準服のシャツが出てないかな?」「上靴のかかとを踏んで歩いてないかな。」自分の服装や髪型などがきちんとしているかどうか、子どもたちにいつも意識してほしいと思います。



冬休みをお願いしたいこと

学校では『冬休みを元気で楽しく過ごすために』というプリントを使って冬休みの生活について指導しております。ご家庭におきましても、次のようなことについて、お子様に話をしていただきますようよろしくお願いいたします。

- ①規則正しい生活を
 - ・早寝・早起きをし、ゆとりある生活を心がけましょう。自分の目標をもつとともに、主体的に計画を立て、充実した毎日を過ごすようにしましょう。
- ②事故の絶無を
 - ・交通事故や火災事故等の絶無をめざし、普段から安全を意識した生活を心がけましょう。「自分の命は自分で守る」という気持ちが大切です。
 - ・この時季は火遊びや凧揚げに伴う感電事故に特に注意しましょう。
- ③豊かな人間性を、伝統文化やふるさとを愛する心を
 - ・家庭や地域社会のつながりの中で社会性や協調性を学ぶとともに、伝統文化やふるさとのよさに目を向けることができるようにしましょう。
- ④その他、気をつけてほしいこと
 - ・お年玉など多額のお金を得たときの使い方、管理の仕方について考えましょう。子ども同士での金品のやり取り、貸し借りは絶対にしないようにしましょう。
 - ・犯罪に巻き込まれないために、また万引きなどの初期型非行のきっかけをつくらないために、ショッピングセンターや飲食店、ゲームセンターなどを子どもだけで利用しないようにしましょう。
 - ・スマートフォンなどを通して個人情報が出たり、SNSに悪口を書き込むことでトラブルが発生したりする事例が数多く報告されています。適切な利用時間や正しい使い方について親子で話をし、ルールを決めましょう。
 - ・不審者や不審な電話への対応の仕方について確認しましょう。(「いか・の・お・す・し」)
 - ・新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めましょう(避3密、マスク、うがい・手洗い等)。